

令和元年度 学校教育診断票 結果について

【はじめに】

本年度も「幼児児童生徒」「保護者」「教職員」に対して学校教育診断票を用い、学校教育についてアンケートを行いました。

回収率については、幼児児童生徒用72%（対象71名、回収51通）、保護者用72%（対象54家庭、回収39通）、教職員用58%（対象89名、回収52通）でした。教職員用については昨年度よりも回収率が10ポイントほど高くなりましたが、引き続き回収率向上が課題です。

なお、本書において「幼〇〇（数字）」とあるものは幼児児童生徒用の第〇〇問を意味し、「保〇〇」は保護者用、「教〇〇」は教職員用を意味します。

【特に高い項目】（3.4p以上）

幼10「先生はみんなの障がいを理解してくれている。」（3.4pt）

幼15「地震や火事などが起こった時、どうしたらよいかを教えてもらっている。」（3.4pt）

保 1「子どもは学校へ行くのを楽しみにしている。」（3.6pt）

保 2「学校は教育方針をわかりやすく伝えている。」（3.4pt）

保 3「学校は特色のある教育活動に取り組んでいる。」（3.4pt）

保 5「学校運営に校長のリーダーシップが発揮されている。」（3.4pt）

保 6「子どもは授業が楽しくわかりやすいといっている。」（3.4pt）

保 7「教職員は子どもの学習状況や努力を適切に評価している。」（3.5pt）

保 8「個別の教育支援計画・指導計画に基づいて学習を実施している。」（3.5pt）

保10「教職員は子どもの障がいについて理解している。」（3.4pt）

保11「教職員はいじめのない学習集団づくりに取り組んでいる。」（3.6pt）

保12「教職員はすべての教育活動において、子どもの人権を十分に尊重して指導にあたっている。」（3.5pt）

保13「学校は進路についてのニーズを懇談等で聞き取り、適切に情報を提供している。」（3.6pt）

保15「学校は子どもの発達段階や実態に応じて生命を大切に作る心や社会ルールを守る態度を育てようとしている。」（3.6pt）

保16「学校は子どもの発達段階に応じて子どもに人権を尊重する意識を育てようとしている。」（3.6pt）

保18「学校は、いじめについて子どもが困っていることがあれば真剣に対応してくれる。」（3.6pt）

保19「学校は教育情報について、提供の努力をしている。」（3.6pt）

保20「学校は家庭への連絡や意思疎通を積極的に行っている。」（3.7pt）

保21「学校が保護者に出す文書・事務連絡等は適切である。」（3.7pt）

保22「学校では子どもに関するプライバシーが守られている。」（3.6pt）

教10「幼児・児童・生徒の人権を尊重し、日常の教育活動実態を行っている。」（3.4pt）

教60「学校から保護者等にあて公文書を発行するに当たって、校長が決裁するシステムが整っている。」（3.5pt）

教61「指導要録等の記入・点検が年度内に適正に行われている。」(3.4pt)

教72「個別の教育支援計画について、本人・保護者のニーズを踏まえ、作成している。」(3.4pt)

教74「個別の教育支援計画について、保護者に開示し、説明している。」(3.4pt)

【大きく向上した項目】(前年比+0.3p以上)

幼 2「保護者や授業担当以外の先生が授業を見に来る。」(+0.3pt)

幼 4「学校のホームページをよく見る。」(+0.4pt)

幼 8「担任の先生以外にも、気軽に相談できる先生がいる。」(+0.4pt)

保 1「子どもは学校へ行くのを楽しみにしている。」(+0.3pt)

保 3「学校は特色のある教育活動に取り組んでいる。」(+0.3pt)

保 5「学校運営に校長のリーダーシップが発揮されている。」(+0.6pt)

保 6「子どもは授業が楽しくわかりやすいといっている。」(+0.4pt)

保 7「教職員は子どもの学習状況や努力を適切に評価している。」(+0.3pt)

保 8「個別の教育支援計画・指導計画に基づいて学習を実施している。」(+0.3pt)

保 9「学校の施設・設備は学習環境面で満足できる。」(+0.4pt)

保11「教職員はいじめのない学習集団づくりに取り組んでいる。」(+0.3pt)

保12「教職員はすべての教育活動において、子どもの人権を十分に尊重して指導にあたっている。」(+0.4pt)

保13「学校は進路についてのニーズを懇談等で聞き取り、適切に情報を提供している。」(+0.3pt)

保14「学校はキャリア教育について積極的に推進している。」(+0.4pt)

保15「学校は子どもの発達段階や実態に応じて生命を大切に作る心や社会ルールを守る態度を育てようとしている。」(+0.5pt)

保16「学校は子どもの発達段階に応じて子どもに人権を尊重する意識を育てようとしている。」(+0.5pt)

保17「学校は子どもがほかの学校の子どもたちと交流する機会を設けている。」(+0.3pt)

保18「学校は、いじめについて子どもが困っていることがあれば真剣に対応してくれる。」(+0.3pt)

保19「学校は教育情報について、提供の努力をしている。」(+0.4pt)

保20「学校は家庭への連絡や意思疎通を積極的に行っている。」(+0.4pt)

保21「学校が保護者に出す文書・事務連絡等は適切である。」(+0.3pt)

保22「学校では子どもに関するプライバシーが守られている。」(+0.3pt)

保23「学校のホームページをよく見る。」(+0.4pt)

保24「この学校の授業参観や学校行事に参加している。」(+0.4pt)

保25「学校は保護者や地域の人たちから意見を聞く機会を持っている。」(+0.4pt)

教 1「学校の教育活動について、教職員で日常的に話し合っている。」(+1.7pt)

教 4「教育課程の編成に当たって、学習指導要領の趣旨が生かされている。」(+0.4pt)

- 教 8「年間の学習指導計画について、各部、学年、教科、学習グループでよく話し合っている。」
(+0.3pt)
- 教15「この学校では、カウンセリングマインドを取り入れた生活指導を行っている。」(+0.9pt)
- 教16「教育相談体制が整備されており、幼児・児童・生徒は学級担任以外の教職員とも相談することができる。」(+0.5pt)
- 教17「いじめ（疑いを含む）が起こった際の体制が整っており、迅速に対応することができる。」(+0.5pt)
- 教19「生活指導において、関係諸機関と緊密な連携ができています。」(+0.6pt)
- 教20「児童・生徒が将来の進路や生き方について、考える機会を多く設けている。」(+0.6pt)
- 教21「児童・生徒一人ひとりが、興味・関心、適性に応じて進路選択ができるよう、きめ細かい指導を行っている。」(+0.6pt)
- 教23「道徳教育は、年間指導計画に基づき、継続して行っている。」(0.8pt)
- 教25「児童・生徒会の運営と活動が自主的にできるよう、担当者の支援が行われている。」
(0.7pt)
- 教26「体罰やセクシュアル・ハラスメントの防止をはじめ、すべての教育活動において、人権尊重の姿勢に基づいた生徒指導が行われている。」(+0.6pt)
- 教27「幼児・児童・生徒や地域の実態に基づいた人権教育の重点課題を毎年設定している。」
(+0.9pt)
- 教28「人権尊重の教育の推進にあたり、外部講師や諸施設の活用が進められている。」(+0.6pt)
- 教31「環境・国際理解・福祉ボランティアなどについて、子どもの発達段階や実態に即して、教育活動に取り入れている。」(+0.6pt)
- 教32「固定的な性別役割分担意識を是正し、男女共生意識に基づく社会を築く資質を養うことができるよう工夫している。」(+0.6pt)
- 教33「中期的（3か年）な目標を踏まえ課題を明確にした「学校経営計画」を策定し、PDCAサイクルによる学校経営を推進している。」(+0.9pt)
- 教34「校長は、自らの教育理念や学校運営についての考え方を明らかにしている。」(+0.8pt)
- 教35「学校運営に、校長のリーダーシップが発揮されている。」(+0.8pt)
- 教36「学校運営に、教職員の意見が反映されている。」(+0.7pt)
- 教39「職員会議をはじめ部会や学年会が、教職員間の意思疎通や意見交換の場として有効に機能している。」(+0.4pt)
- 教48「施設・設備の拡充は、長期的見通しに立って計画されている。」(+0.6pt)
- 教50「各教科の備品や教材教具が適切に配置され、活用されている。」(+0.3pt)
- 教51「コンピュータ等の ICT 機器が、各教科の授業などで活用されている。」(+0.6pt)
- 教61「指導要録等の記入・点検が年度内に適正に行われている。」(+0.3pt)
- 教63「教育活動に必要な情報について、児童・生徒・保護者や地域への周知に努めている。」
(+0.3pt)
- 教65「保護者や地域の人々と接する機会を持っている。」(+0.3pt)
- 教71「個別の指導計画について、保護者に開示し、説明している。」(+0.5pt)
- 教74「個別の教育支援計画について、保護者に開示し、説明している。」(+0.3pt)

【特に低い項目】 (2.0p 以下)

幼 4「学校のホームページをよく見る。」(1.7pt)

【大きく低下した項目】 (前年比-0.3p 以下)

該当の項目なし